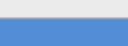


## 主な運用商品ラインナップ

運用商品	運用機関	運用開始年月	特徴
<b>日本株式</b>			
★ 厳選日本中小型株式ファンド	 BAYVIEW Asset Management	2011年9月	日本中小型株式運用において業界トップクラスのパフォーマンスを誇る岡橋功樹チームが、市場が認識していないカタリストを有する中小型企業15-20銘柄へ集中投資。「J-Moneyファンド大賞2016(スモールキャップ1年及び5年)」受賞。
★ ニュー・アクティブ・プラスファンド	 BAYVIEW Asset Management	2017年6月	岡橋功樹チームが運用する、厳選日本中小型株式ファンドの後継商品。複数の注目する投資テーマを絞り込み、中小型株式を中心に、大型株式へも一部機動的な投資を行い、計30-50銘柄の厳選されたポートフォリオを構築。
★ ニュー・アルフェックス ロングショート ★ ファンド	 BAYVIEW Asset Management	2005年3月	ロングサイドの中小型株式をリターンをメインドライバーに、保守的なグロス及びネットエクスポージャー運用を行うことで、岡橋功樹チームが担当(2014年7月)以来約4年のトラックレコードでシャープレシオ約2.5を達成。
<b>米国株式</b>			
厳選米国中小型成長株式ファンド	 RS Investments™	2017年12月	様々な分野でイノベーションを起こす、主に米国小型成長株式20-40銘柄へ集中投資。顕著な情報格差が存在する新興企業を徹底的に分析し、将来の大企業候補を発掘。
★ US バイオ・ベンチャーファンド	 RS Investments™	2017年2月	主に米国の小型バイオ関連上場企業の内、臨床試験中期(フェーズ2,3)段階の有望新薬を開発する医薬品企業を中心に40~60銘柄へ厳選投資。新薬認可・M&A等に伴う企業価値の飛躍的拡大を狙う。
米国株式集中投資バリューアップファンド	 RS Investments™	2005年6月	徹底したボトムアップ分析により、潜在的な成長力に対して割安な最大30銘柄の米国株式へ集中投資。プライベート・エクイティ的な運用手法を採用し、各セクター担当アナリスト兼ファンド・マネージャが、合議制でポートフォリオを構築。
厳選米国小型バリューアップ株式ファンド	 RS Investments™	1995年7月	ROICの改善による企業価値の拡大が期待される米国小型企業に着目、確信度の高い投資アイデアを有する40~65銘柄へセクター配分も考慮し厳選投資。
米国マイクロキャップバリューファンド	 INTEGRITY Asset Management	2011年2月	米国の超小型企業へ投資する希少な戦略。徹底したボトムアップ分析により、潜在的な成長力に対して割安な100超の組入れ銘柄を選定。適正なバリュエーションと共に、企業価値の大幅な拡大が期待される株式に投資。
★ マシン・ラーニング・エクイティ ★ アービトラージ(AI運用)ファンド	 CEREBELLUM CAPITAL	2017年4月	X(旧Google X)やFacebook幹部をはじめ世界屈指のAIエキスパートが開発したマシンラーニング運用による、米国大型株式1,000銘柄を投資ユニバースとするマーケットニュートラル戦略。モデルの構築、選択、評価、そして変更まで全てのプロセスを自動化し、人間の判断が一切介在しない真のAI運用。
<b>エマージング株式</b>			
エマージング株式ファンド	 Sophus CAPITAL	2013年3月	中小型企業にエッジがある地域密着型多国籍チームによる、利益成長を重視したエマージング株式のオールキャップ投資。計量モデルを活用した絞込みと、徹底した企業調査により100銘柄強へ分散投資。
<b>スマートベータ</b>			
日本・米国高配当株式 ポラリティ・ウェイト ファンド	 VictoryCapital SOLUTIONS	日本:2017年8月 米国:2000年9月	ポートフォリオ理論の基本である「リスク分散の最大化」を目指す、スマートベータ運用。高配当な日本株式或いは米国株式ポートフォリオ全体に対する各銘柄のリスク寄与度が均等となるウェイトイングにより、時価総額加重方式の問題点を克服し、ルール・ベースで低コストかつ透明性の高い運用を実現。
★ 日本・米国高配当株式 ★ ダイナミックヘッジファンド	 VictoryCapital SOLUTIONS + BAYVIEW	2017年8月	Victory Solutions及びベイビュー、日米2つのクオンツ専門チームが共同で運用。ベイビュー独自のクオンツモデルに基づく株価指数先物のショートポジション調整により、上記Victory Solutionsスマートベータ戦略の株式ベータリスクをダイナミック・ヘッジ。
<b>マルチ・アセット</b>			
★ アクティブ・アセット・アロケーションファンド	 BAYVIEW Asset Management	日本:2013年12月 米国:2014年7月 欧州:2014年12月	ベイビュー独自のクオンツモデルに基づき運用。日・米・欧の債券先物・株価指数先物及び通貨先物等への投資割合を調整、市場環境に左右されない安定的な絶対リターン獲得を目指す。
★ キャッシュ・マネジメント ファンド	 BAYVIEW Asset Management	2016年10月	ベイビュー独自のクオンツモデルに基づき運用。残存期間1年未満の日本国債やコール・ローン等を主要投資対象とし、欧米の債券先物及び株価指数先物を限定的な範囲で組み入れ、低リスクで安定的な絶対リターン獲得を目指す。
<b>債券</b>			
米国政府機関保証短期債券ファンド	 INCORE CAPITAL MANAGEMENT™ INDEPENDENT • COMPREHENSIVE • RESPONSIBLE	1998年5月	主に米国の地方で発行された小口の高クーポンモーゲージ証券(GNMA)を時間をかけて丹念に拾い集める。他社が簡単に真似のできない独自戦略で確実にインカム・ゲインを獲得。モーゲージ債特有の期限前償還によるデュレーション変動リスクを極力抑えたポートフォリオ運営。
米国/英国長期国債インカム ファンド (金利上昇リスク対応型)	 BAYVIEW Asset Management	米国:2014年11月 英国:2015年4月	ベイビュー独自のクオンツモデルに基づき運用。モデルのシグナルによって、効果的な金利上昇リスクヘッジを行うと共に、米国及び欧州株価指数先物等へも投資を行い追加的なリターン獲得を目指す。
<b>プライベート・エクイティ</b>			
★ Crosslinkベンチャー・クロスオーバー ★ ファンド	 CROSSLINK CAPITAL	1986年3月	シリコンバレーの伝統ある投資銀行、ロバートソン・スティーブンスの流れを受け継ぐ唯一のVC。米国ベンチャー・コミュニティで広範囲なネットワークと高いブランド力を確立し、ベンチャー投資のみならず、上場及び未上場株式双方を投資対象とするハイブリッドなクロスオーバー戦略で30年超の実績。
★ Horsley Bridge ベンチャー・グロース・パイアウト ★ ファンド・オブ・ファンズ	 HORSLEY   BRIDGE PARTNERS	1985年3月	シリコンバレー最大の投資家として、アクセスが非常に難しい米国内外のトップVCや、米国小型パイアウト等へ厳選投資を行う2種類のファンド・オブ・ファンズを30年以上運用。世界の主要なIPO企業の過半にベンチャー投資実績。

★ 運用上限額到達等の事由により、2018年6月現在で新規の募集を原則停止しているファンドです。

★ 絶対収益追求型運用